

本部長：高原地区学校支援地域本部

連絡先：高原町教育委員会教育総務課

電話：0984-42-1484

FAX：0984-42-3969

1 実施状況

対象学校	高原町立高原小学校・広原小学校・狭野小学校・高原中学校・後川内小学校・後川内中学校
活動分野	学習支援活動・環境整備・登下校の安全指導・学校行事
【学校支援の取組】	読み聞かせ（通年）あいさつ運動（通年）社会科・ふるさと学習（4月）技術・家庭科学習（7月～10月）家庭教育学級（1・2月）環境整備（8月）グラウンドゴルフ交流（8月）オープンスクール（昔の遊び）（2月）親子レク（5月・8月）樹木学習（6月）
	○地域コーディネーター（1）人 ○ボランティア登録数（234）人

2 特色のある取組の紹介

①「地域の方の力を学習支援活動に」



【ここがイチオシ・本部自慢！】

ボランティアの特徴や特技を生かし支援活動へ

○ 活動内容

- ・ 中学校における技術・家庭科支援
手縫いによる「箸入れ袋」やLED懐中電灯製作のハンダ付け
- ・ 文化財調査員による社会科（ふるさと）学習
- ・ 自然保護調査員による樹木学習
- ・ スポーツ推進委員による親子レクリエーション・高齢者による昔遊び



【家庭科支援】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 回数を重ねるごとにボランティアと生徒とのコミュニケーションも生まれ、子供とふれ合う機会が増え、学校へ足を運ぶのが楽しくなった。学校への親しみを感じる。（ボランティア）
- ・ ボランティアの方々に指導していただき完成して嬉しかった。また、遊び方を教えていただき楽しかった。（児童・生徒）
- ・ ボランティアのご協力で完成し、作品を展示できよかった。（教職員）
- ・ ボランティアがコーディネーターの要請に応じていただき、また児童生徒との交流を通し、学校を身近に感じていただくよい機会となった。それぞれの得意分野による支援活動ができた。（コーディネーター）



【親子レク】

②地域住民による継続ある学校支援活動



【ここがイチオシ・本部自慢！】

継続した活動により子供を育み、大人も育つ。

○ 活動内容

- ・ あいさつ運動・読み聞かせ・社会科（ふるさと）学習を実施。本年度は小中学校交流事業の事前学習として、中学生に読み聞かせ講座を実施。講話及び実演・アドバイスを行う。



【あいさつ運動】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 普段からの交流やふれ合いや子供からの感謝のメッセージにより一段とやりがいや生きがいへと繋がっている。（ボランティア）
- ・ 学校の取り組みや児童生徒の様子が公開され、学校が一段と身近に感じられるようになった。協力の充実に感謝。（コーディネーター）
- ・ 地域の方と児童生徒とのあいさつや声かけ、お礼のメッセージなどに子供に豊かな心が育まれている。また地域の子供を見守り、育てていただいている空気が醸成されていると感じる。（教職員）



【読み聞かせ講座】